

# 静岡県ヤングケアラー実態調査結果 (浜松市分調査結果)

令和3年度に静岡県が調査を実施し、令和4年6月に結果を公表した「静岡県ヤングケアラー実態調査」について、浜松市に居住する児童生徒の回答結果を抽出し、取りまとめました。

## 1 調査方法

「ヤングケアラー実態調査票（設問1～7）」を各学校に送付し、学校を通じて児童・生徒本人が回答し、各学校を通じて回収した。

## 2 回答者の属性

### (1) 学年

小学校（5・6年生）	13,696人	25.8%
中学校（全学年）	20,564人	38.7%
高等学校（全学年）	18,841人	35.5%
全体	53,101人	

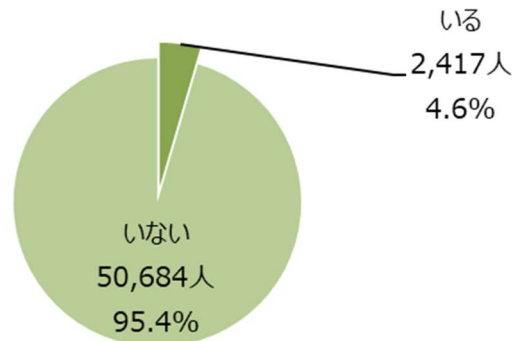
### (2) 性別

男性	26,676人	50.2%
女性	25,132人	47.3%
不明（無回答）	1,293人	2.4%
全体	53,101人	

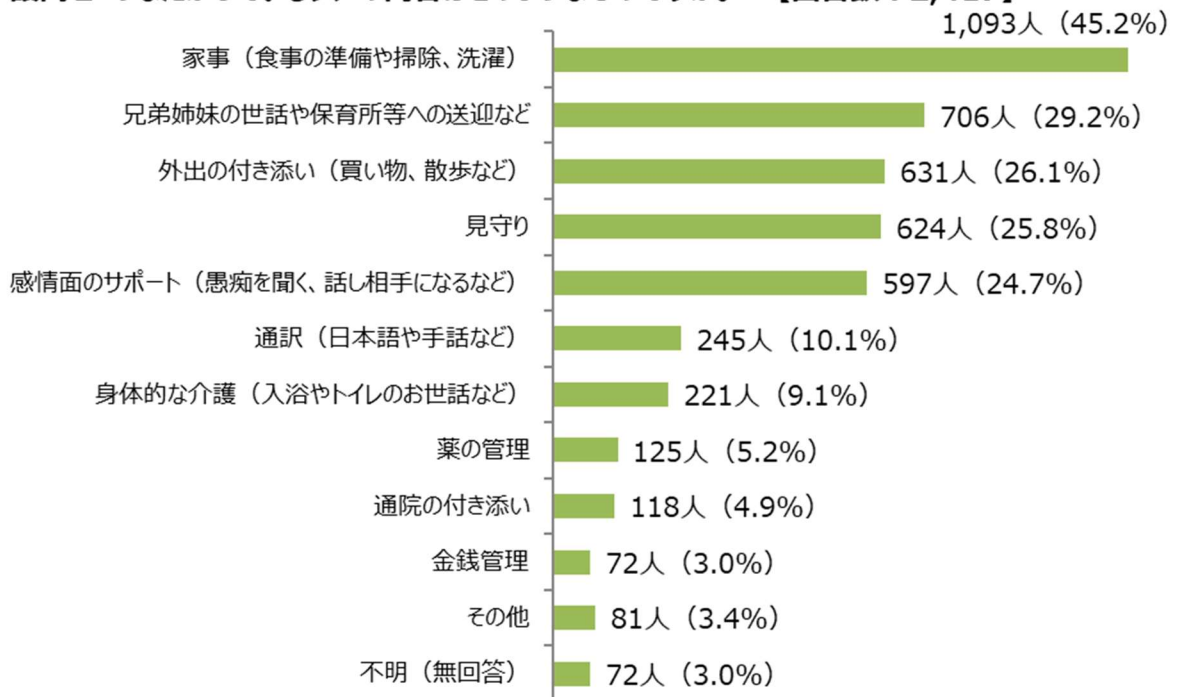
## 3 調査結果

設問1 家族の中にあなたがケアしている人はいますか。

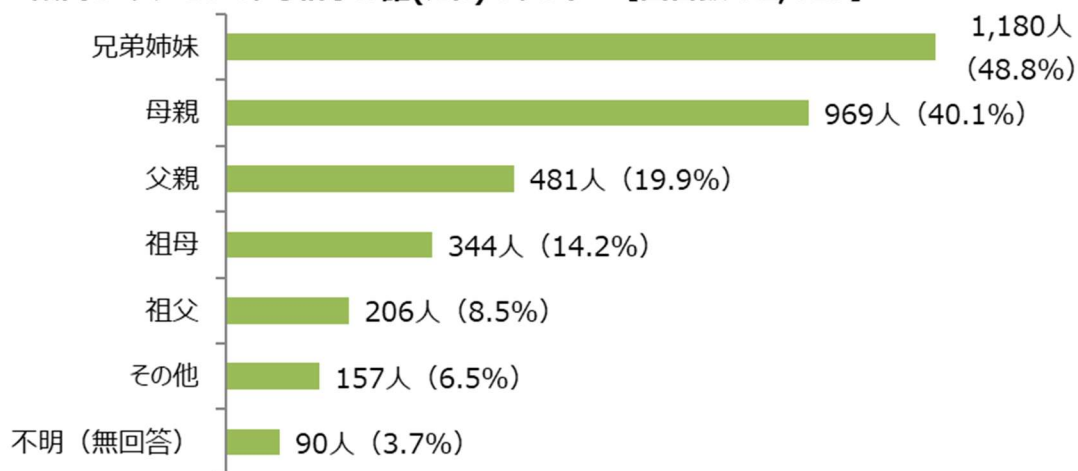
【回答数：53,101】



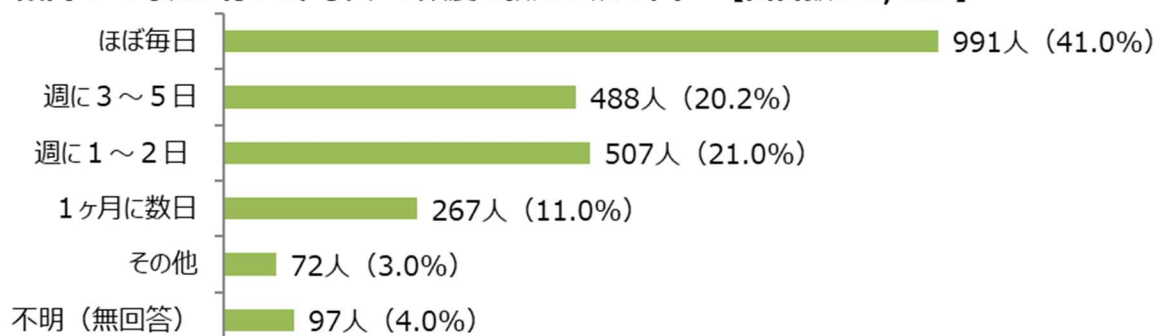
**設問2 あなたがしているケアの内容はどのようなものですか。 【回答数：2,417】**



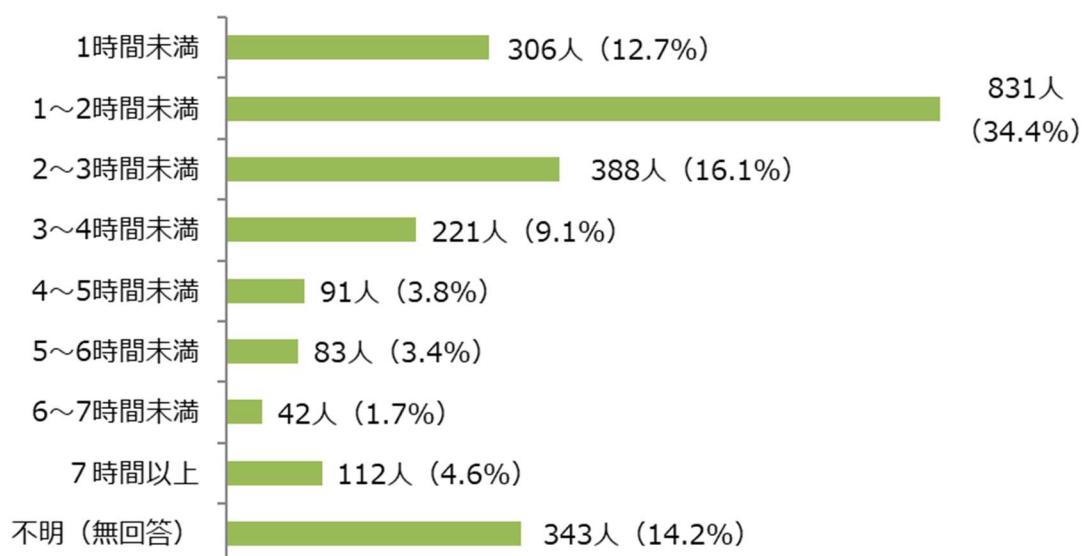
**設問3 ケアをしている相手は誰(だれ)ですか。 【回答数：2,417】**



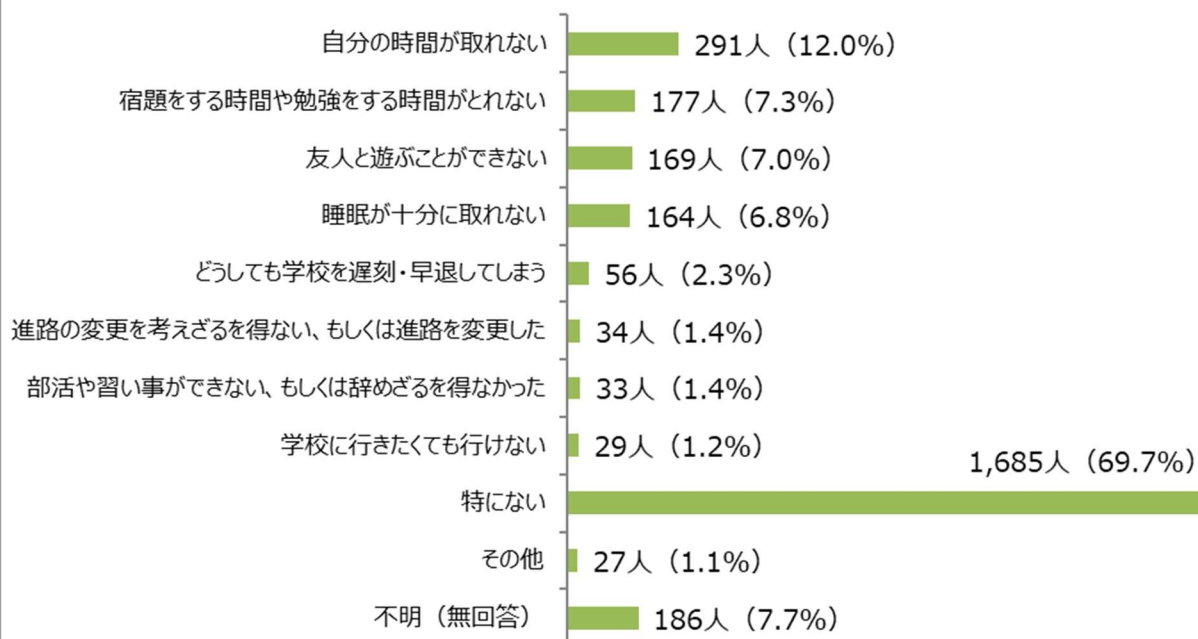
**設問4 あなたが行っているケアの頻度を教えてください。 【回答数：2,417】**



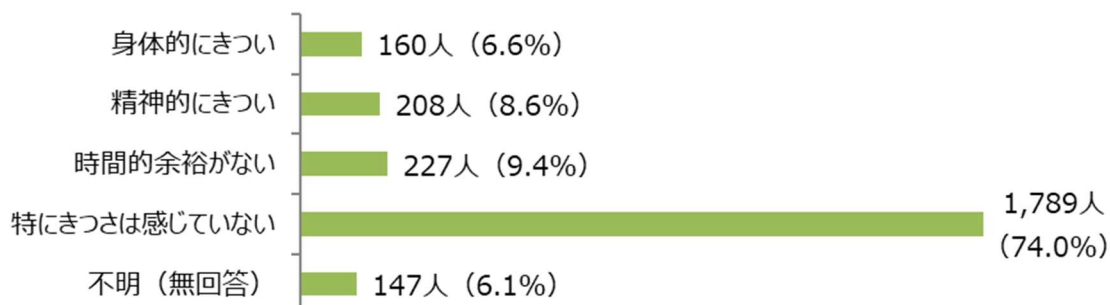
**設問5 あなたが行っているケアは1日あたりどのくらいですか。【回答数：2,417】**



**設問6 あなたがケアを行うことであてはまることはありますか。【回答数：2,417】**



**設問7 ケアを行うことにきつきを感じますか。【回答数：2,417】**



(参考) 調査票

<表面>

しずおかしょうがっこう  
小学校版

しずおかけん  
静岡県  
じつたいちようさ  
実態調査  
静岡県ヤングケアラー

こんかい しずおかけん けんこうふくしよくしよぶ みらいきよく こどもかていか しずおかけん しょうがっこう  
今回、静岡県（健康福祉部こども未来局 こども家庭課）が静岡県の小学校（5・6年）、  
ちゅうがっこう こうこう じどう せいと みな しずおかけん  
中学校、高校の児童・生徒の皆さんへ「静岡県ヤングケアラー実態調査」を行いますの  
で、以下の質問について答えてください。

この調査での「ヤングケアラー」とは、「大人のかわりに家事や家族のお世話をいつも  
して、勉強や友達と遊ぶことなど、自分のやりたいことができない子ども」をい  
います。

(ヤングケアラーのイメージ (例))



障がいや病気のある家族  
に代わり、買い物・料理・  
掃除・洗濯などの家事をし  
ている



家族に代わり、幼いきょう  
だいの世話をしている



障がいや病気のあるきよ  
うだいの世話や見守りを  
している



目を離せない家族の  
見守りや声かけなど  
の気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある  
家族のために通訳をし  
ている



家計を支えるために労働  
をして、障がいや病気のある  
家族を助けている



アルコール・薬物・キャン  
プルの問題のある家  
族に対応している



がん・難病・精神疾患な  
ど慢性的な病気の家族  
の看病をしている



障がいや病気のある家  
族の身の回りの世話をし  
ている



障がいや病気のある家  
族の入浴やトイレの介  
助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟「こんな人がヤングケアラーです」

あなたの学年をおし  
教えてください。(○をつけてください。)

- 1 5年生 2 6年生

あなたの性別をおし  
教えてください。(答えたくない場合は、記入しなくてかまいません。)

- 1 男性 2 女性

あなたの住んでいる市や町の名前をおし  
教えてください。

( )市・町

<裏面>

設問1 家族の中にあなたがケア(お世話)している人はいますか。(○をつけてください。)

- 1 いる →設問2～設問7へ(意見のある人は自由記述欄へ)
  - 2 いない →ここでアンケートは終了です。(意見のある人は自由記述欄へ)
- ※ケア(お世話)とは、設問2で示しているものです。

設問2 あなたがしているケア(お世話)の内容はどのようなものですか。  
(あてはまるものすべてに○をつけてください。その他を選んだ場合は、詳しく書いてください。)

- 1 家事(食事の準備や掃除、洗濯)
- 2 兄弟姉妹の世話や保育所等への送迎など
- 3 身体的な介護(入浴やトイレのお世話など)
- 4 外出の付き添い(買い物、散歩など)
- 5 通院の付き添い
- 6 感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど)
- 7 見守り
- 8 通訳(日本語や手話など)
- 9 金銭管理
- 10 薬の管理
- 11 その他( )

設問3 ケア(お世話)をしている相手は誰ですか。  
(あてはまるものすべてに○をつけてください。その他を選んだ場合は、詳しく書いてください。)

- 1 母親
- 2 父親
- 3 祖母
- 4 祖父
- 5 兄弟姉妹
- 6 その他( )

設問4 ケア(お世話)はどのくらいの多さでしていますか?  
(○をつけてください。その他を選んだ場合は、詳しく書いてください。)

- 1 ほぼ毎日
- 2 週に1～2日
- 3 週に3～5日
- 4 1ヶ月に数日
- 5 その他( )

設問5 あなたがしているケア(お世話)は1日あたりどのくらいか記入してください。  
1日( )時間くらい

設問6 あなたがケア(お世話)をすることであてはまることはありますか。  
(あてはまるものすべてに○をつけてください。その他を選んだ場合は、詳しく書いてください。)

- 1 学校に行きたくても行けない
- 2 どうしても学校を遅刻・早退してしまう
- 3 宿題をする時間や勉強をする時間がとれない
- 4 睡眠が十分に取れない
- 5 友人と遊ぶことができない
- 6 習い事(スポーツ少年団や塾、ピアノ教室など)ができない、もしくは辞めなければならなかった
- 7 進路を変えないといけなくなる、もしくは進路を変えた
- 8 自分の時間が取れない
- 9 その他( )
- 10 特になし

設問7 ケア(お世話)をすることをきついと感じますか。(○をつけてください。)

- 1 体が疲れる
- 2 つらい気持ちになる
- 3 時間的余裕がない
- 4 特にきつさは感じていない

自由記述欄(ヤングケアラーへの支援を広げていくために必要だと思ふことや要望等なんでも)

※もしケアが大変なときは、担任の先生、保健室の先生、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーさんに相談してみてください。

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。